



# R. I. 第2630地区 高山中央ロータリークラブ WEEKLY REPORT

2012～2013 年度 高山中央 RC 会長テーマ  
「質素な運営 豊かな奉仕」

◆会長 足立 常孝 ◆幹事 田中 雅昭 ◆会報委員長 坂家 賢司 ◆会報担当 堀口 裕之

創立 1991 年 5 月 20 日

- ◇事務局 高山市花岡町1-15 丸越商事 4F  
TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488
- ◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600
- ◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～
- ◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

<出席報告>

	会員数	出席会員	出席	Make-up	出席率
本日 937 回	51 名	51 名	45 名	—	88.24%
前々回 935 回	51 名	51 名	48 名	1 名	96.08%

## 高山3RC合同ガバナー公式訪問例会

日 時：平成24年9月14日（金）12：30～  
会 場：高山グリーンホテル 「天山の間」  
ホストクラブ：高山西ロータリークラブ



<点 鐘>  
<ロータリーソング>  
<本日のゲスト>

高山西ロータリークラブ会長 折茂 謙一 様  
奉仕の理想  
国際ロータリー第 2630 地区ガバナー  
// 地区幹事  
// 濃飛グループガバナー補佐  
// 研修委員長  
// 新世代部門青少年育成委員長  
// 広報・情報・CLP 委員  
// 社会・環境保全奉仕委員  
// 新世代部門インターアクト委員

村橋 元 様  
宮田 松秋 様  
上野田 隆平 様  
桑月 心 様  
永家 将嗣 様  
伊藤 松寿 様  
新谷 尚樹 様  
河渡 正暁 様

<会長の時間>

高山西ロータリークラブ会長

折茂 謙一 様

本日は高山 3RC 合同のガバナー公式訪問例会を開催する事が出来大変光栄に存じます。ガバナー村橋元様はじめ、地区の役員の皆様のご臨席を賜り心より感謝申し上げます。来年伊勢神宮では社殿を 20 年毎に作り替える式年遷宮が執り行われます。

遷宮とは新しい御宮を造って大御神にお遷り願うことで、式年とは定められた年を意味します。

新宮には内宮、外宮ともそれぞれ東と西に同じ広さの敷地があり、内外両宮の正宮の正殿をはじめとする別宮以下の諸神社の正殿を造替して神儀を遷し宝殿、外幣殿、鳥居、お垣、御饌殿など計 65 棟の殿舎といった全神殿を造替します。また約 800 種 1,600 点の御装束、神宝が古式により新しく作られ、殿内に納められます。古代のままにその時



代の最高の刀工、金工、漆工、織工など未術工芸家によって調製されてきました。

式年遷宮の制度は今から約 1300 年前の飛鳥時代の天武天皇が定め、次の第 41 代持統天皇 4 年『690 年』に第 1 回

目の遷宮が行われました。その後戦国時代の 120 年以上に及ぶ中断や幾度かの延期などがありましたが、20 年に一度繰り返されてきました。平成 17 年から第 62 回式年遷宮の各行事が進行中であり平成 25 年『2013 年』には正遷宮が予定されています。

第 62 回式年遷宮の経費については伝統技術の継承、育成にかかる諸経費を含め約 550 億とされています。遷宮に必要な檜の総材積は約 8500 立方メートルです。直径 1 メートルの樹齢 400 年以上の巨木も用いられます。時代がすすむにつれ次第に檜の良材を調達することが困難になってきたため神宮では大正時代の終わりから両宮の宮城林で 200 年後の用材の確保を目標に檜の育成をしています。屋根に葺く萱『約 2 万 3 千束』も神宮の萱山で 10 年がかりで集められています。式年遷宮が何故 20 年に一度なのか。その理由はいろいろありますが定説はありません。20 年というのは一つの区切りである、技術を伝承するためには合理的な年数である、素木造の神宮の社殿の尊厳を保つために、あるいは中国の暦学から伝わったという説などいろいろあります。

建物の朽損がないのに造り替えるには多大な奉仕の精神が必要です。時代の流れや環境の変化とかかわりなく同じ形の社殿を 20 年毎に作り替えることにより、神宮が新しく生まれ変わりその時代にふさわしい意義と平和のシンボルとして永遠の輝きを発揮するのだと思います。いづれにしても 20 年に一度の式年遷宮は日本独自のものでありすごい発想だと思います。蛇足ですが、本日のお話には RI 会長、ガバナーの本年度のテーマを言外に含めたつもりです。

### < 歓迎の挨拶 >

高山中央ロータリークラブ会長

足立 常孝



村橋ガバナーには、四季の移りかわりが鮮明で自然豊かな飛騨高山の地に、ようこそお越し下さいました。心より歓迎申し上げます。

また、上野田隆平ガバナー補佐ならびに、地区役員の皆様にもご臨席賜り厚くお礼申し上げます。

本年度、田中作次 R I 会長は、日本人として 30 年ぶり、3 人目の R I 会長です。「奉仕を通じて平和を」をテーマに、ロータリーをより良い方向に導こうとされています。村橋ガバナーは、田中 R I 会長の方針をよく理解され「不易流行」を地区方針として、不変で大切に守っていくものと、時代と共にかえていかなければものをより鮮明にし、誠実な職業倫理のもとビジネス交流の拡大を進め元気なクラブを作って行こうとされています。

村橋ガバナーには、本日も含め引き続きのご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。併せて益々のご健勝と第 2630 地区の発展を祈念して、意は尽くしませんが歓迎の挨拶とさせていただきます。

### < ガバナーの紹介 >

ガバナー補佐

上野田 隆平 様

村橋ガバナーの紹介をさせていただきます。

ロータリー歴につきましては、皆様ご存知の事と思いますが、村橋ガバナーは、26 歳で測量会社を創業され、現在東海地区に有数の測量会社を経営なさっております。創業時の会社の標語に「不易流行」とありまして、筋金入りの「不易流行」でございます。

企業人としての立場からロータリーをいかに改革するかと言う事で、今年度は大変情熱をかけておられます。この後、お話がありますがどうか意を汲み取って頂きたいと思っております。

本日はどうぞよろしくお祈りいたします。



### < ガバナー卓話 >

国際ロータリー第 2630 地区ガバナー

村橋 元 様





ROTARY INTERNATIONAL  
Peace Through Service

### 田中作次RI会長 奉仕を通じ平和を (Peace through Service)

新潟の田舎で育ち、東京に出て夜学に通い、良き指導者に出会うことができ、「仕方がないから」**「私次第」**の考えに変わり、人生を前向きに進むようになった…私に通ずるところが



ROTARY INTERNATIONAL  
Peace Through Service

### 「戦略計画」と「未来の夢計画」

- 向笠廣次RI会長 以来30年ぶりの 日本人RI会長(日の丸を背負い堂々の入場)
- 「戦略計画」3つの優先項目
  - ①クラブのサポートと強化
  - ②人道的奉仕の重点化と増加
  - ③公共イメージと認知度の向上
- 「未来の夢計画」
- 2013年7月からに向かい、力強く
- 簡素化と重点化

**5%の  
会員基盤  
強化を**



ROTARY INTERNATIONAL  
Peace Through Service

### 年度方針「不易流行」

- 三重・岐阜にゆかりの松尾芭蕉より
- 不易＝「ポール・P・ハリスの創始の精神」「Rの綱領」「超我の奉仕」「4つのテスト」など
- 流行＝①クラブ・リーダーシップ・プラン(CLP)導入で元気なクラブづくり
- ②会員基盤の増強と維持
- ③奉仕プロジェクト部門として重点化
- ④公共イメージとソーシャルメディア
- ⑤ロータリー財団への支援
- ⑥リスボン国際大会、世界平和フォーラムに参加
- ⑦東日本大震災に更なる支援

**変化に痛みが伴います。ご理解を**

2012～2013  
District 2630



ROTARY INTERNATIONAL  
Peace Through Service

### 地区、クラブの変化

- ロータリーは、時代の変遷と共に、変化・進化しなければならない
- …ポール・P・ハリス
- 委員会構成をDLPに沿い、8部門に(R章典17、OSO、1998年版手続要覧・DGの役職)
- DLPに沿ったCLPを構築し、効果的クラブを目指す(2004年版手続要覧、AGの役職)
- 地区運営マニュアル、地区会計マニュアルを作成(地区運営の公正・透明化)
- 分区をグループ(に名称変更) (34地区の70～80%がグループと呼ぶ)

2012～2013  
District 2630




ROTARY INTERNATIONAL  
Peace Through Service

### 情報化の時代、世界・日本の情報が ロータリアンに入り、留まっていられない

**この時代に  
改革を!**

やってもみないで、  
事の成否を問うな  
(福沢諭吉…学問のすすめ4)

20  
Dist




ROTARY INTERNATIONAL  
Peace Through Service

### 観光の街に、活力あるグループ ロータリーの奉仕の火を灯そう

高山RC・高山西RC  
高山中央RC

- 高山RC…岐阜RC⇒1955年11月創立
- 高山西RC…高山RC⇒1966年1月創立
- 高山中央RC…高山西RC⇒1991年5月創立
- 高山市…9万3千人、飛騨市…2万9千人
- 広大な地域、12万人の都市に145人のロータリアンが奉仕の火を灯し続ける

地区大会、IMIにご支援を～2013  
District 2630



ROTARY INTERNATIONAL  
Peace Through Service

### 多くの奉仕活動(高山)

- 会員数42名、平均年齢61才
- 伝統と、誇りを感じつつ、改革に取り組む
- 永年インターアクトの育成に取り組む
- 小豆島RCと1966年から友好クラブを
- 納涼家族例会、新年家族会等年6回の親睦会
- 地元・テレビ・新聞での広報
- R財団に支援が活発である

地区大会に、IMIにご支援を  
2012～2013  
District 2630



ROTARY INTERNATIONAL  
Peace Through Service

### 多くの奉仕活動(高山西)

- 会員数51名、平均年齢60才
- インターアクト、交換学生の育成活動
- 米国デンバー市との交流
- 新緑例会、新年家族会等年数回
- 地元・テレビ・新聞での広報
- R財団に支援が活発である
- 新会員の入会で、異業種交流を深めた

地区大会にIMIにご支援を  
2012～2013  
District 2630



ROTARY INTERNATIONAL  
Peace Through Service  
多くの奉仕活動(高山中央)

- ・会員数52名、平均年齢57才(女性会員2名)
- ・「質素な運営・豊かな奉仕」

入会金0円は、素晴らしい・・・各クラブ減額している

- ・平塚湘南RCとの交流
- ・新緑例会、新年家族会等年6回
- ・地元・テレビ・新聞での広報
- ・R財団に支援が活発である
- ・CLP委員会の立ち上げ

2012~2013  
地区大会にIMにご支援を  
District 2630

不易流行

ROTARY INTERNATIONAL  
Peace Through Service  
少し気になるところ

- ・RCの基盤を強くするためには、増強を・・・若い会員、女性会員、会費など、問題点解決のアイデアを出し合い、増強に
- ・すでにCLP導入の検討をされていますが、勇気を持って変化に取り組もう

ガバナーによる、  
新入会員推薦着表彰制度

50人前後の活力ある3クラブ  
満足しないで前進を頼みます

2012~2013  
ご清聴ありがとうございました  
District 2630

不易流行

<謝 辞>

高山ロータリークラブ会長

角竹 邦雄 様



村橋ガバナー、宮田地区幹事様には、昨夜から本日の3クラブ合同公式訪問と、大変お忙しい中、また、遠路を有難うございました。

ガバナーにお会いするのは5回目だと思いますが、昼と言わず、夜と言わず大変活動的に行動されておられる様子を短い時間ではございましたが、感じることができました。

会長・幹事懇談会では、的確なアドバイスをいただき、また、例会での卓話では大変わかりやすくロータリーに対する改革の大切さをお話いただき、心強く思いました。

今後、悩み、また、迷いのある時、是非ガバナーに相談に乗っていただきたいと思います。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。これからのご活躍をお祈り申し上げて謝辞と致します。

本日はどうも有り難うございました。



<ニコニコBOX>

高山3クラブの皆様こんにちは。本日はどうぞよろしくお願ひ致します。

国際ロータリー第2630地区ガバナー 村橋 元 様  
地区幹事 宮田 松秋 様

ガバナー公式訪問に伺いました。本日はよろしくお願ひ致します。

濃飛グループガバナー補佐 上野田 隆平 様

ガバナー 村橋様、地区幹事 宮田様、ガバナー補佐 上野田様のご来訪を歓迎致します。本日はご指導よろしくお願ひ致します。

高山RC会長 角竹 邦雄  
高山西RC会長 折茂 謙一  
高山中央RC会長 足立 常孝